



# Edit & Share

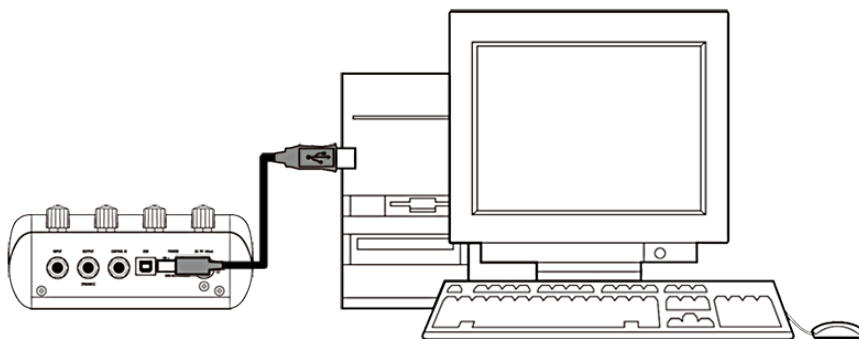
## オペレーションマニュアル

### もくじ

本体を接続する／取り出す……………	2
パッチをエディットする……………	4
パッチリストを編集する……………	6
パッチグループを管理する……………	8
便利な機能をつかう……………	11
トラブルシューティング……………	12
ソフトウェア使用条件……………	13

# 本体を接続する / 取り出す

## アプリケーションを起動する



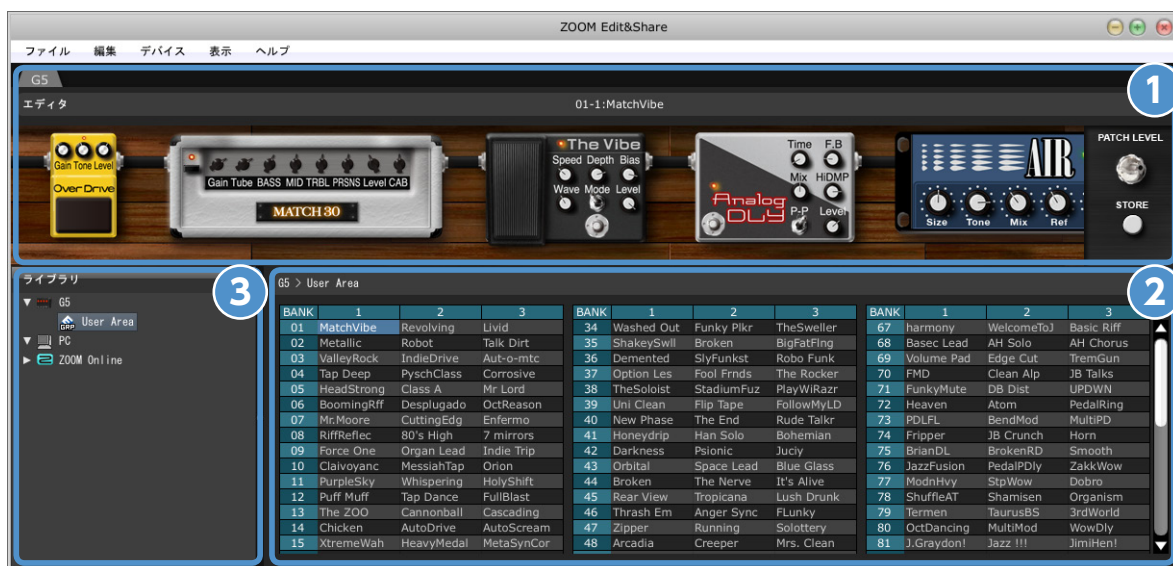
本体とパソコンを接続するとアプリケーションが自動起動する



**HINT** アプリケーションを手動で起動する場合は、デスクトップのEdit&Shareアイコンをダブルクリックしてください。

### Macをお使いの場合

アプリケーションを手動で起動する場合は、アプリケーションフォルダから起動してください。  
また、このマニュアルでは主にWindowsでの操作を表記しています。  
Windowsをお使いの場合ライブラリ以下に[PC]と表示されますが、Macをお使いの場合は[Mac]と表示されますので、読みかえてご使用ください。



### 1 パッチをエディットする → P.4

「エフェクトのオン/オフ」「パラメータ調節」  
「エフェクトの変更」「パッチ名の変更」「ストア」  
が行える。

### 2 パッチリストを編集する → P.6

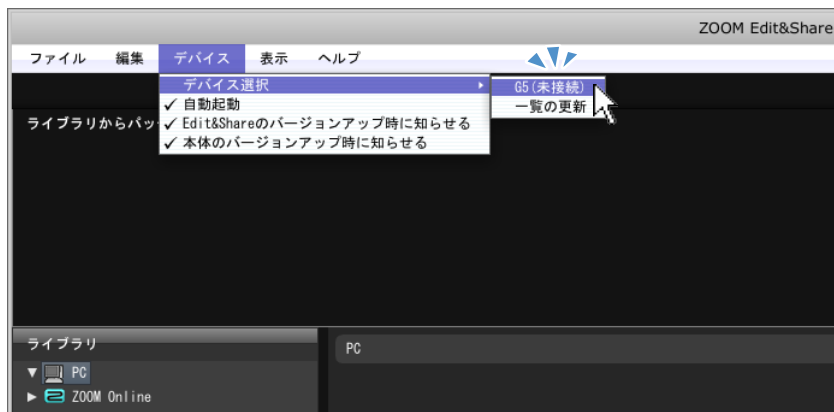
パッチの「コピー（置き換え）」「名前の変更」  
「初期化」「移動／並び替え」「本体への反映」  
「インポート／エクスポート」が行える。

### 3 パッチグループを管理する → P.8

パッチグループやフォルダの「新規作成」  
「コピー（置き換え）」「名前の変更」「削除」  
「移動／並び替え」「本体への反映」  
「インポート／エクスポート」が行える。

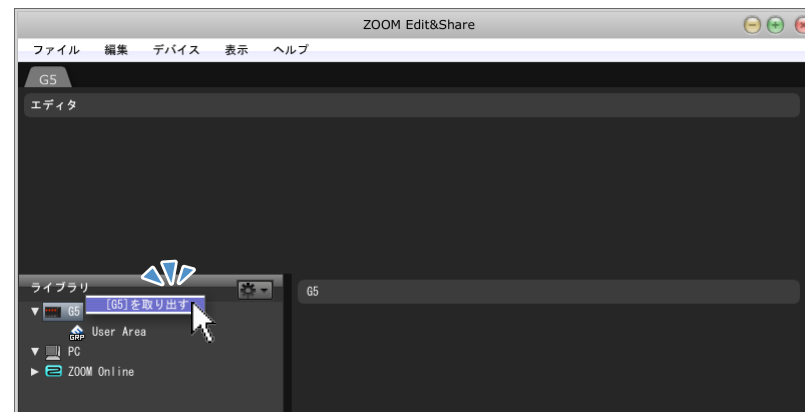
# 本体を接続する / 取り出す

## 手で本体を認識させる

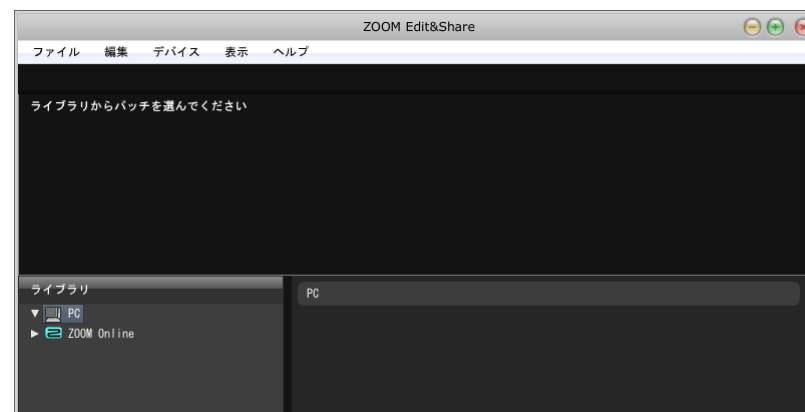


[デバイス]メニューの[デバイス選択]より機種名をクリックする

## 本体を取り出す





右クリックメニューの[～を取り出す]をクリックする



お使いの機種を接続してもエディタに表示されないときは、[表示]メニューの[表示する機種]より機種名にチェックを入れてください。

# パッチをエディットする



 エフェクトの並び順を切り替える ※対応製品接続時のみ表示されます	<b>BPM</b> 40～250BPM (1分あたりの拍数)の範囲で調節できる	 エディタの表示/非表示を切り替える
--	--	--

## エフェクトのオン／オフを切り替える



↓ スイッチをクリックする



**HINT** 対応製品をお使いの方は、エフェクトの位置をドラッグ&ドロップで並び替えることができます。

## パラメータを調整する



ノブを上下にドラッグする

**HINT** [Shift] キーを押しながらノブをドラッグすると、ノブをゆっくり回すことができます。

## エフェクトタイプを変更する



↓ エフェクト名をクリックする



ポップアップメニューからエフェクトを選択する

**HINT** 同様の操作は、エフェクト上での右クリック (Macでは[Ctrl]+クリック) でも行うことが可能です。

# パッチをエディットする

## パッチ名を変更する



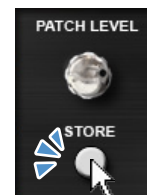
パッチ名をクリックし、新しい名前を入力する

**HINT** 使用可能な文字／記号は次の通りです。  
! # \$ % & ' ( ) + , - . : = @ [ ] ^ \_ ` { } ~ A-Z, a-z, 0-9, (スペース)  
(機種により文字数の制限は異なります。)

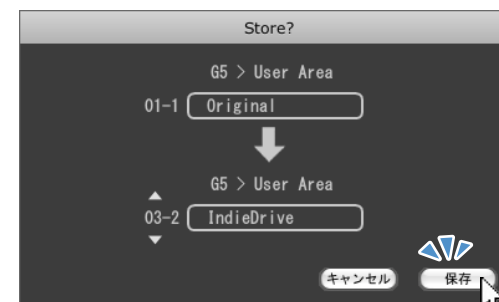


**HINT** エディタでパッチ名を変更した場合、お使いの機種によっては [STORE] をクリックし保存することで確定します。

## パッチを保存する



[STORE] をクリックする



確認ダイアログの [保存] をクリックする

**HINT** をクリックして、パッチの保存先を変更することができます。





BANK	1	2	3
01	Original	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	Original	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PyschClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

# パッチリストを編集する

65 > User Area

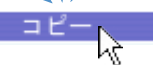
BANK	1	2	3	BANK	1	2	3	BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid	34	Washed Out	Funky Plkr	TheSweller	67	harmony	WelcomeToJ	Basic Riff
02	Metallic	Robot	Talk Dirt	35	ShakeySwll	Broken	BigFatFing	68	Basec Lead	AH Solo	AH Chorus
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc	36	Demented	SlyFunkst	Robo Funk	69	Volume Pad	Edge Cut	TremGun
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive	37	Option Les	Fool Frnds	The Rocker	70	FMD	Clean Alp	JB Talks
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord	38	TheSoloist	StadiumFuz	PlayWIRazr	71	FunkyMute	DB Dist	UPDOWN
06	BoomingRff	Desplugado	OctReason	39	Unj Clean	Flip Tape	FollowMyLD	72	Heaven	Atom	PedalRing
07	Mr.Moore	CuttingEdg	Enfermo	40	New Phase	The End	Rude Talkr	73	PDLFL	BendMod	MultiPD
08	RiffReflec	80's High	7 mirrors	41	Honeydrip	Han Solo	Bohemian	74	Fripper	JB Crunch	Horn
09	Force One	Organ Lead	Indie Trip	42	Darkness	Psionic	Juciy	75	BrianDL	BrokenRD	Smooth
10	Claivoyanc	MessiahTap	Orion	43	Orbital	Space Lead	Blue Glass	76	JazzFusion	PedalPDly	ZakkWow
11	PurpleSky	Whispering	HolyShift	44	Broken	The Nerve	It's Alive	77	ModnHvy	StpWow	Dobro
12	Puff Muff	Tap Dance	FullBlast	45	Rear View	Tropicana	Lush Drunk	78	ShuffleAT	Shamisen	Organism
13	The ZOO	Cannonball	Cascading	46	Thrash Em	Anger Sync	FLunky	79	Termen	TaurusBS	3rdWorld
14	Chicken	AutoDrive	AutoScream	47	Zipper	Running	Solottery	80	OctDancing	MultiMod	WowDly
15	XtremeWah	HeavyMedal	MetaSynCor	48	Arcadia	Creeper	Mrs. Clean	81	J.Graydon!	Jazz !!!	JimiHen!

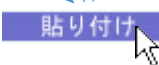
 リスト表示
  レーダー表示
  ソート表示

**HINT** パッチリストの編集はリスト表示、レーダー表示でのみ可能です。

## パッチをコピーして貼り付ける

BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

①  コピー


②  貼り付け

右クリックメニューの [コピー] をクリックする      右クリックメニューの [貼り付け] をクリックする

BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	MatchVibe	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

## パッチ名を変更する

BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord


 MyPatch 1

パッチをダブルクリックし、新しいパッチ名を入力する

BANK	1	2	3
01	MyPatch 1	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

## パッチを初期化する

BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

 Delete

パッチを選択し、[Delete] キー (Macでは[fn]キー+[Delete]キー) を押す

BANK	1	2	3
01		Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PsychClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

# パッチリストを編集する

## リスト内でパッチを並び替える

BANK	1	2	3
01	MatchVibe	Revolving	Livid
02	Metallic	Robot	Talk Dirt
03	ValleyRock	IndieDrive	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PyschClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

パッチをドラッグし、移動させたい場所にドロップする



BANK	1	2	3
01	Revolving	Livid	Metallic
02	Robot	Talk Dirt	ValleyRock
03	IndieDrive	MatchVibe	Aut-o-mtc
04	Tap Deep	PyschClass	Corrosive
05	HeadStrong	Class A	Mr Lord

## パッチを本体へ反映する



コピーしたいパッチをドラッグして、本体の[User Area]にドロップする



確認ダイアログの[保存]をクリックする

## パッチをエクスポート／インポートする




パッチをドラッグし、移動させたい場所にドロップする

**HINT** G5をお使いの場合、G3 / G3Xのパッチをインポートすることが可能です。

**HINT** G3 Ver.2.00以降 / G3Xをお使いの場合、G3 Ver.1.12以前のパッチをインポートすることが可能です。

**HINT** [Shift]キーや[Ctrl]キー（Macでは[command]キー）を押しながらパッチをクリックすると、複数のパッチを同時に操作できます。

**HINT** 各編集操作は右クリックメニューまたはアクションボタン(  )から行うこともできます。

# パッチグループを管理する

## 新規フォルダを作成する



右クリックメニューの[新規フォルダ]をクリックする



## 新規パッチグループを作成する



右クリックメニューの[新規パッチグループ]をクリックする

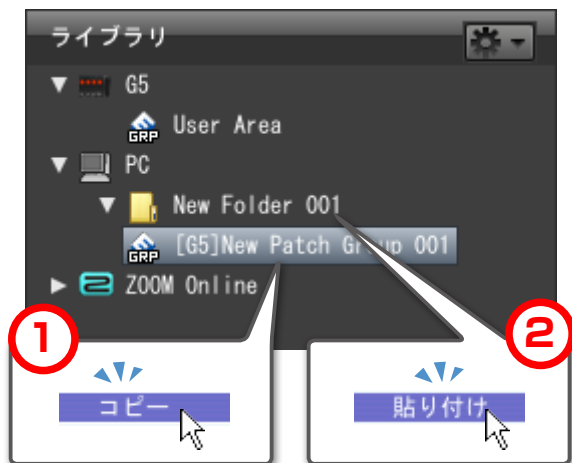


各編集操作はアクションボタン(  )から行うこともできます。

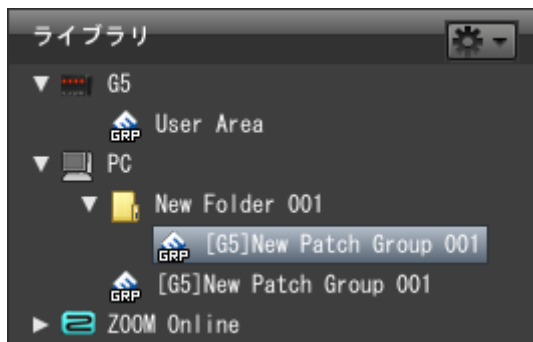


# パッチグループを管理する

## パッチグループをコピーして貼り付ける



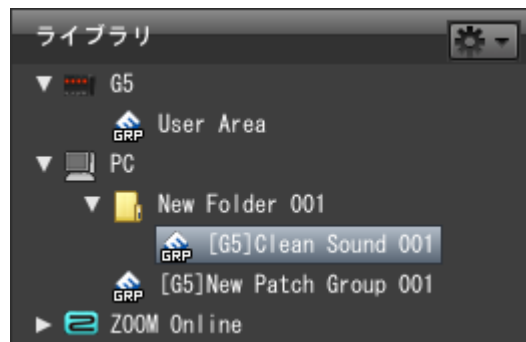
右クリックメニューの [コピー] をクリックする  
右クリックメニューの [貼り付け] をクリックする



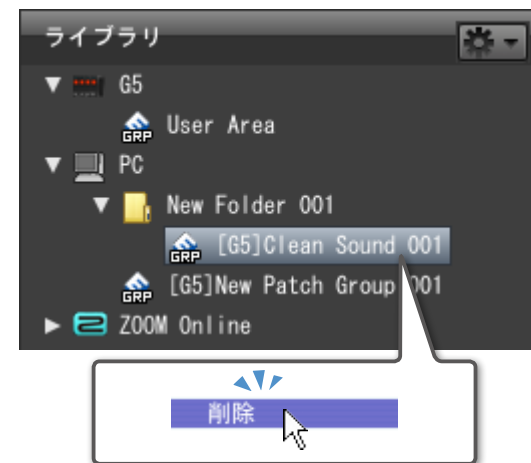
## パッチグループ名を変更する



パッチグループ名をダブルクリックし、  
新しい名前を入力する



## パッチグループを削除する

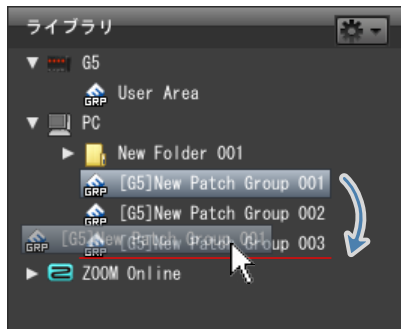


右クリックメニューの [削除] をクリックする

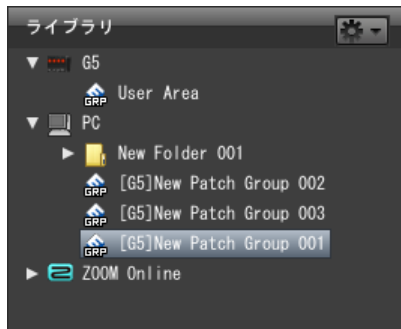



# パッチグループを管理する

## パッチグループを並び替える

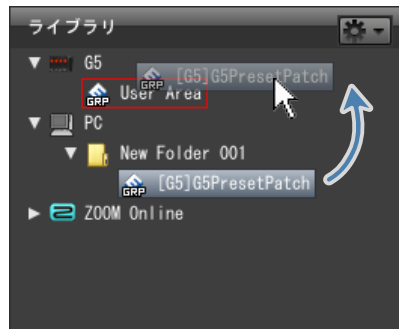


パッチグループをドラッグし、移動させたい場所にドロップする



**HINT** 各編集操作は右クリックメニューまたはアクションボタン(  ) から行うこともできます。

## パッチグループを本体へ反映する



反映させたいパッチグループをドラッグし、本体の[User Area]にドロップする



確認ダイアログの[置き換え]をクリックする

## パッチグループをエクスポート／インポートする



パッチグループをドラッグし、移動させたい場所にドロップする

- HINT** G5をお使いの場合、G3 / G3Xのパッチグループをインポートすることが可能です。
- HINT** G3 Ver.2.00以降 / G3Xをお使いの場合、G3 Ver.1.12以前のパッチグループをインポートすることが可能です。

# 便利な機能をつかう

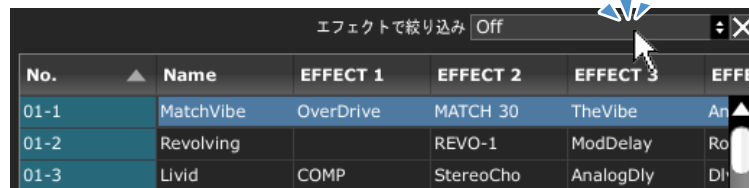
## オンラインのパッチを使う



パッチグループをドラッグして、コピー先にドロップする



## ソートしたパッチをエフェクトで絞り込む



[エフェクトで絞り込み]をクリックする



ポップアップメニューから、絞り込みたいエフェクト名を選択する



**HINT** そのほか、リスト内のエフェクトにカーソルを重ねると表示されるループをクリックして絞り込むことも可能です。

**HINT** オンになっているエフェクトのみ表示されます。また、変更したエフェクトは保存するまで絞り込み検索の結果に反映されません。

# トラブルシューティング

## ●音が出ない、非常に小さい

- ・本体とパソコンがUSBケーブルで確実に接続されているか確認してください。
- ・入力端子とギター、出力端子とアンプやヘッドフォン等が正しく接続されているか確認してください。
- ・Edit&Share上の[PATCH LEVEL]ノブを回して音量を調節してください。
- ・Edit&Share上で使用されているアンプやエフェクターの[Gain]パラメーターや[Level]パラメーターを調節してください。
- ・エクスプレッションペダルで音量の調節を行なっている場合は、適切な音量になるようにペダルの位置を調節してください。
- ・本体のマスターレベルを調節してください。
- ・本体の設定を確認してください。

## ●ノイズが多い

- ・ご使用のシールドケーブルが正常であることを確認してください。
- ・Edit&Share上で使用されているアンプやエフェクターの[Gain]パラメーターや[Level]パラメーターを調節してください。
- ・エクスプレッションペダルの設定を確認してください。(エクスプレッションペダルに割り当てられたパラメーターによっては、ペダル操作による急激なパラメーター変化が原因でノイズが発生することがあります。)

## ●本体をUSB端子でパソコンに接続しても、正しく認識されない

- ・お使いのOSが対応しているかどうかを確認してください。
- ・接続した本体が表示されない場合は、[表示]メニューの[表示する機種]より機種名にチェックを入れてください。
- ・リストが正しく表示されない場合は、[デバイス]メニューの[一覧の更新]でリストを更新してください。

## ●エフェクターの効果がかからない

- ・エディタのエフェクターがオン(LEDが点灯)になっているかを確認してください。
- ・本体がバイパス状態になっていないか確認してください。







## ●Edit&Share上での操作が本体に反映されない

- ・起動中にOSがスリープモードへ移行した場合は、Edit&Shareを再起動してください。(Edit&Shareはスリープモードをサポートしておりません。Edit&Shareの使用時は、スリープモードへは移行しないようにしてください。)

## ●インポートしたパッチの設定値が変更されていた

- ・G3 Ver.1.12以前で作成したパッチをG3 Ver.2.00以降へインポートする際は、ディレイ系エフェクトのTime設定(上限値)に制限がかかります。そのため、インポート時に設定範囲を超えている場合は、上限値に設定されます。

### G3 ver.1.12以前からG3 Ver.2.00以降へのインポート時の制限

エフェクトタイプ	インポート前のTime設定	インポート後のTime設定
Delay 	2501 以上	⇒ 2500 に設定
	♪ × 10 以上	⇒ ♪ × 10 に設定
AnalogDly 	2501 以上	⇒ 2500 に設定
	♪ × 10 以上	⇒ ♪ × 10 に設定
ReverseDL 	1251 以上	⇒ 1250 に設定
	♪ × 4 以上	⇒ ♪ × 4 に設定
MultiTapD 	2501 以上	⇒ 2500 に設定
	♪ × 10 以上	⇒ ♪ × 10 に設定
StereoDly 	※ TimeL/TimeR 設定 1001 以上	⇒ 1000 に設定
	♪ × 4 以上	⇒ ♪ × 4 に設定
Dly+Rev 	※ DlyTime 設定 1501 以上	⇒ 1500 に設定
	♪ × 6 以上	⇒ ♪ × 6 に設定

# ソフトウェア使用条件

株式会社ズーム（以下「(株)ズーム」と呼びます）は、以下の使用条件とともにご提供するソフトウェアプログラム（以下「本ソフトウェア」と呼びます）を使用する権利を、下記条項に基づいてお客様に許諾いたします。

また、お客様も下記条項にご同意の上、本ソフトウェアをご使用いただくものとします。

- ・本ソフトウェアの著作権、付属のマニュアルや文書の著作権、及びその他一切の権利はすべて（株）ズームに帰属します。
- ・本ソフトウェアの無断配布／販売／リース／レンタル／改変／リバースエンジニアリングを禁止します。
- ・第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本ソフトウェアを使用することを禁止します。本ソフトウェアを用いて他者の著作権を侵害する行為が行われた場合でも、（株）ズームは一切の責任を負いません。
- ・直接／間接を問わず、本ソフトウェアを使用したことによる損害、または第三者からのいかなる請求についても、（株）ズームは一切の責任を負いません。本ソフトウェアを使用したことにより、ハードディスク上の記憶内容が失われた場合でも、修復や保障には一切応じかねます。
- ・本ソフトウェアの仕様および本ドキュメントの内容は将来予告なしに変更する場合があります。

※ Windows、Windows Vistaは、米国MicrosoftCorporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※ Mac、MacOSは、米国AppleInc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※ 文中のその他の商標および登録商標は、各所有者に属します。

※ 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。